

平成22年度 見学研修会開催

開催日:平成22年9月3日(金)

開催場所:パナソニック電気施設照明株式会社春日本社工場

参加者:会長・会員 43名、県環境課1名 計 55名

温暖化防止対策が急務の中、会員様が最も必要としている省エネに焦点を絞り①省エネ器具の現状②LED照明の普及状況③設置事例④投資対効果・投資の効果摘的なタイミング⑤優遇施策ならびにパナソニック電気施設照明株式会社様の環境活動を勉強させていただきました。見学をさせていただくにあたり、パナソニック電気株式会社栗東工場様はじめ、大変お忙しい中見学の受け入れをいただきましたパナソニック電気施設照明株式会社様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

見学後にいただきましたご質問に対するご回答も掲載させていただいています。

湖南・甲賀環境協会 研修部会



中村会長挨拶



まだまだ价格的に課題のあるLED照明を、いつ頃、どのようなケースに使用すれば効果的か、説明いただきました。



徹底した分別により燃えるごみ1/12削減。



ノーマイカーデーの実施。ケナフの栽培から紙すきまで地元
小学校への啓発活動による地域貢献。



環境・安全道場 ・・指さし点検

熱心な質疑応答

ご質問に対するご回答

Q①:LEDの呈色について(商品をディスプレイした場合の見栄えの効果)

ans→ダウンライト、スポットライトの店舗LED照明には、高演色(Ra92)タイプの品揃えもあり
従来光源と遜色ない演出が可能となります。

(実際の導入時は、古本氏までご相談頂ければ幸いです)

Q②:LED照明器具の身体や物質、設備の誤動作等の影響はあるのか?

ans→今後、研究が進み、人体や物質に対し影響の有無がはっきりするかもしれませんが、基本的に従来の照明器具と同じ規格に基づき設計しているので影響の度合いが大きく変わることはないと思います。

Q③:照明器具の重量に対する対応(軽量化)

ans→今後、品種を増やす中で、軽量化していくこととなります。



